キャリア支援型学生カルテシステム運用の概念図

学生のキャリアデザイン力形成のための、全学的な情報の共有と指導の一貫性実現を支援するシステムの構築

●システムの概要と期待される効果

学生のキャリアデザイン力を育成できる支援体制を構築することを目的に、学生ひとりひとりのカルテのような統合型データベースを作成します。

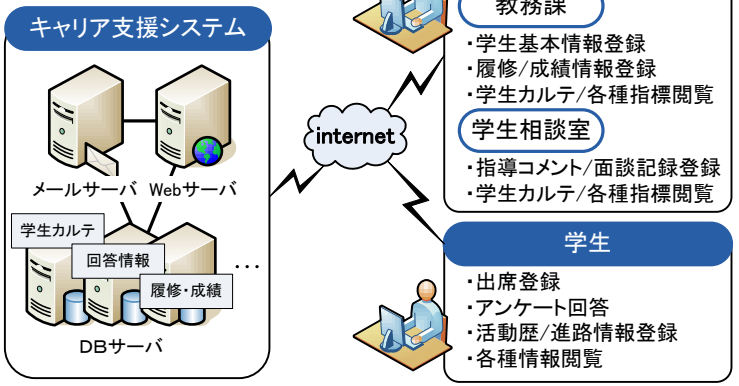
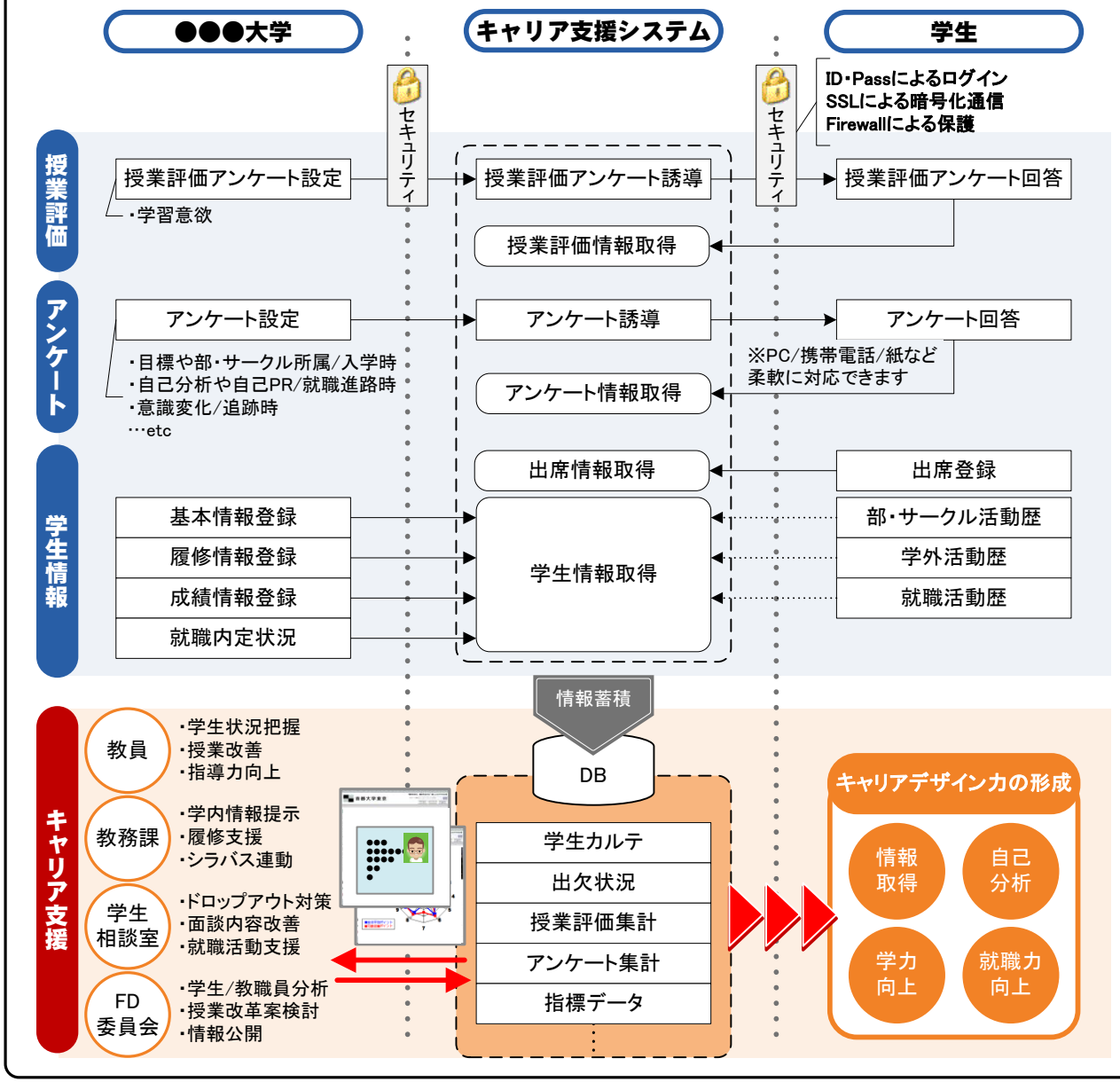
入学時の学生情報や入学時アンケートによる自己効力や目標などをベースに、学生生活の中での活動記録（履修単位・成績など学業に関するものから課外・学外での学生の主体的な活動まで）を登録することで情報の一元管理を行ないます。

大学内の教職員が学生の支援内容や成績など様々な記録を行ない、作成されたキャリアカルテを見ながら、個別の学生に合わせた一貫性のある教育指導や学内支援へつなげていきます。また蓄積された学生情報を分析することで、理想的な学生生活の傾向と大学教育との関係を可視化していきます。

Internetの利用により、教職員や学生がいつでもどこでも活用できる支援システムを構築します。

●運営システムの仕組み

学生の基本情報をベースに、教職員や学生自身が登録する各種の情報を、一元管理体制で蓄積していきます。Webサイトを通じて、その時点の状況や活動履歴がわかる学生キャリアカルテや、各種集計指標がいつでも閲覧できるようになります。



●運用概念図